

株主の皆様へ

第159期

# 年度報告書

2022年4月1日から

2023年3月31日まで

証券コード4613



関西ペイント株式会社



私たちは、塗料事業で培った  
技術と人財を最大限に活かした  
製品・サービスを通じて、  
人と社会の発展を支えます。



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当期における世界経済は感染症による影響が緩和され回復基調にありましたが、地政学リスクの顕在化を背景とした供給制約及び原材料価格の高騰に加えて世界的なインフレの影響で多くの国で金融引き締めが進展しており、その回復ペースが鈍化しております。そのような状況下、中国においては感染症拡大を受けて一時期多くの地域で活動規制が厳格化され、景気は低迷しております。米国、欧州においては利上げが景気を下押しするものの緩やかな持ち直しが継続しております。その他の地域においては、景気は回復基調もしくは持ち直しの動きが見られました。わが国経済は、資源高や為替の急激な変動、海外経済の減速などの影響を受けつつも、感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで持ち直しております。

当社グループの当連結会計年度における売上高は5,090億70百万円(前期比21.4%増)となりました。営業利益は原材料価格高騰の影響が継続し、売上増に伴い販売費用が増加する中で、販売価格への価格転嫁などの利益改善に取り組んだ結果、320億77百万円(前期比6.6%増)となりました。経常利益は持分法投資利益が増加した影響などにより402億16百万円(前期比6.9%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式縮減に伴う投資有価証券売却益を計上する一方で、前期に当社東京事業所の土地一部売却に伴う固定資産売却益を計上したことなどにより、251億95百万円(前期比5.0%減)となりました。

以上の業績から、当事業年度の年度配当金につきましては、1株につき15円(中間配当金を含め30円)とさせていただきます。

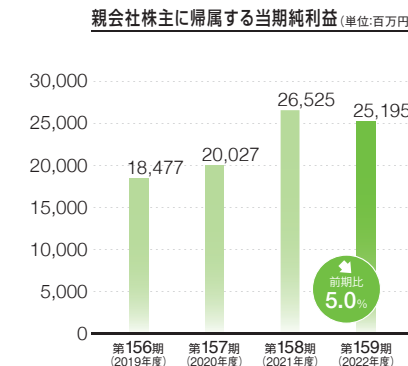
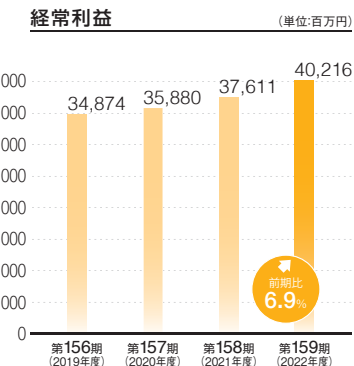
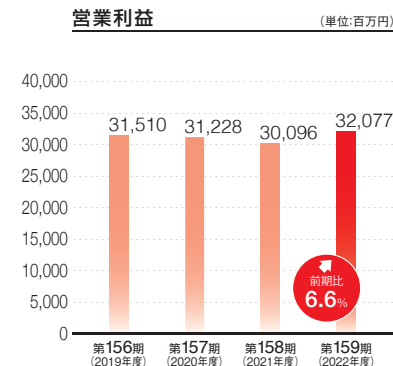
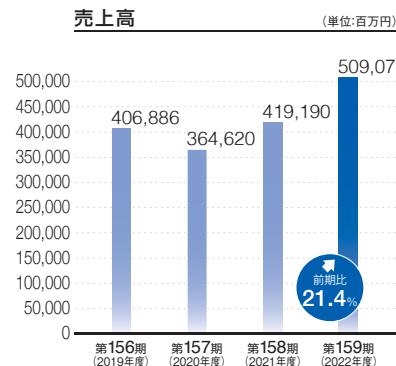
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 毛利訓士

業績の推移(連結ベース)

	第156期 (2019年度)	第157期 (2020年度)	第158期 (2021年度)	第159期 (2022年度)	第160期予想 (2023年度)
売上高(百万円)	406,886	364,620	419,190	509,070	550,000
営業利益(百万円)	31,510	31,228	30,096	32,077	42,000
経常利益(百万円)	34,874	35,880	37,611	40,216	45,000
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	18,477	20,027	26,525	25,195	55,000
配当単価(円/株)	30.0	30.0	30.0	30.0	36.0

※第160期予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



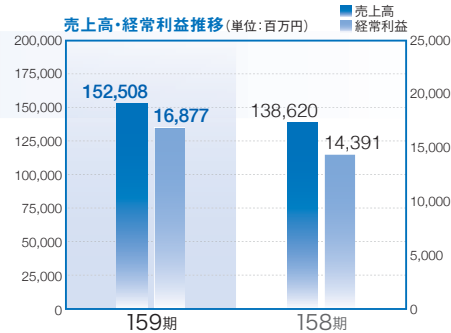
**日本 Japan**

**売上** **1,525億8百万円** (前期比10.0%増)

**30.0%**  
Japan

**概況** 自動車分野では自動車生産台数が前年を上回り、販売価格の改善に取り組んだこともあり、売上は前年を上回りました。工業分野、建築分野、自動車分野(補修用)及び防食分野では、市況が低調に推移した一方で、販売価格の改善に取り組んだことなどから売上は前年を上回りました。船舶分野では、市況は回復し売上は前年を上回りました。利益は原材料価格高騰の影響を受けた一方で、商品ミックスの改善やトータルコストの削減により前年を上回りました。

これらの結果、売上高は1,525億8百万円(前期比10.0%増)、経常利益は168億77百万円(前期比17.3%増)となりました。



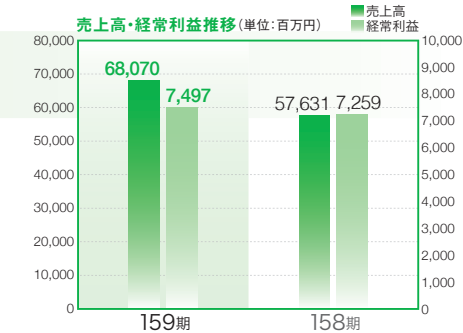
**アジア Asia**

**売上** **680億70百万円** (前期比18.1%増)

**13.4%**  
Asia

**概況** 中国においては、自動車生産台数は前年を上回ったものの、主要顧客の需要が伸び悩み、自動車分野での売上は前年を下回りました。工業分野では産業機械向け塗料において主要顧客の需要が減少し、売上は前年を下回りました。これらの結果、中国全体での売上は前年を下回りました。インドネシア、タイ及びマレーシアにおいては、自動車生産台数の回復を受け、売上は前年を上回りました。利益は原材料価格高騰による影響を受けたものの、販売価格改善による効果が徐々に発現したことにより前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は680億70百万円(前期比18.1%増)、経常利益は74億97百万円(前期比3.3%増)となりました。



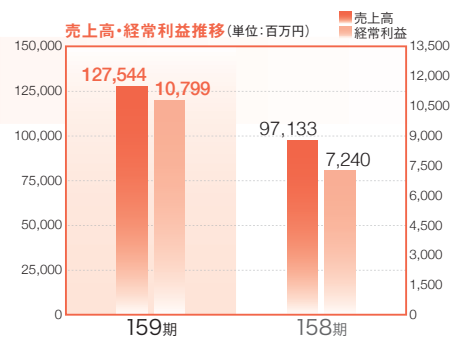
**インド India**

**売上** **1,275億44百万円** (前期比31.3%増)

**25.1%**  
India

**概況** 建築分野では需要は前年を僅かに下回りましたが、自動車分野の力強い回復により、売上は前年を上回りました。原材料価格高騰の影響は大きいものの、販売価格の改善に継続して取り組んだことから利益も前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,275億44百万円(前期比31.3%増)、経常利益は107億99百万円(前期比49.1%増)となりました。



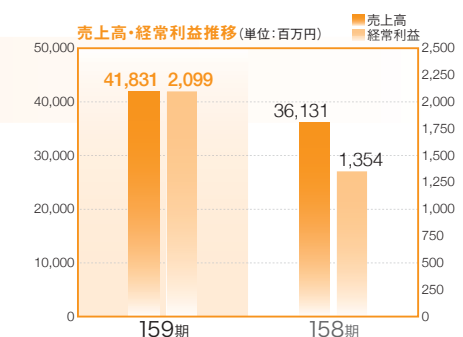
**アフリカ Africa**

**売上** **418億31百万円** (前期比15.8%増)

**8.2%**  
Africa

**概況** 南アフリカ及び近隣諸国の経済は回復が遅れており需要が低迷する中、販売価格改善の取り組みにより南アフリカ地域の売上は伸長しました。東アフリカ地域においても、建築分野における拡販や販売価格改善の取り組みにより売上は伸長し、アフリカ全体の売上は前年を上回りました。利益は売上の増加に加え、過年度より継続している不採算事業の整理による固定費削減や、一過性の感染症関連保険金の受領などにより前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は418億31百万円(前期比15.8%増)、経常利益は20億99百万円(前期比55.0%増)となりました。



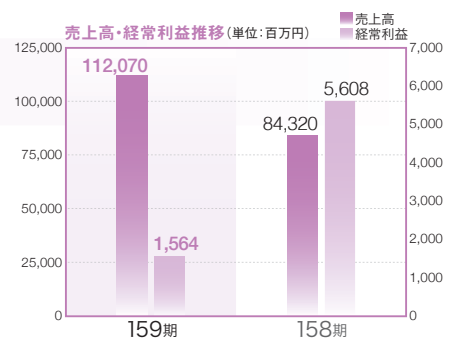
**欧州 Europe**

**売上** **1,120億70百万円** (前期比32.9%増)

**22.0%**  
Europe

**概況** トルコでは、自動車分野及び工業分野を中心に販売価格の改善に取り組み、売上は前年を上回りました。その他欧州各国においても、工業分野及び建築分野を中心に堅調な需要に支えられ売上は前年を上回り、欧州全体の売上は前年を上回りました。一方で、利益は原材料価格やエネルギーコストの高騰及びトルコにおける超インフレ会計適用の影響などにより、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,120億70百万円(前期比32.9%増)、経常利益は15億64百万円(前期比72.1%減)となりました。



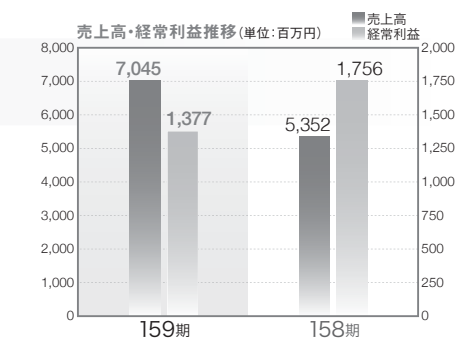
**その他 Others**

**売上** **70億45百万円** (前期比31.6%増)

**1.3%**  
Others

**概況** 北米では、自動車生産台数は前年を上回り、売上は前年を上回りました。一方で、利益は持分法投資利益が増加したものの、原材料価格の高騰による影響や前期に一過性の収益を計上したことなどにより前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は70億45百万円(前期比31.6%増)、経常利益は13億77百万円(前期比21.6%減)となりました。





## ◆ 連結財務諸表

## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
当期(2023年3月31日現在)			
流動資産	319,617	流動負債	265,332
固定資産	349,846	固定負債	51,112
有形固定資産	144,579	負債合計	316,444
無形固定資産	63,201	純資産の部	
投資その他の資産	142,065	純資産合計	353,020
資産合計	669,464	負債・純資産合計	669,464

(備考)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)	
売上高	509,070
営業利益	32,077
経常利益	40,216
税金等調整前当期純利益	43,469
当期純利益	29,513
親会社株主に帰属する当期純利益	25,195

(備考)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,643
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,296
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,262
現金及び現金同等物の増減額	23,554
現金及び現金同等物の期首残高	59,709
現金及び現金同等物の期末残高	83,263

(備考)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社概要

創立	1918年5月17日
資本金	25,658百万円
主要な事業内容	塗料及び塗料関連製品とこれらに関する機器装置類の製造、販売、設計及び塗装の監理等
従業員数	1,537名 (従業員数は就業人員であり、当社外への出向者を含んでおりません。)

## 主要な事業所

**本店**  
兵庫県尼崎市神崎町33番1号  
TEL(06)6499-4861

**本社事務所**  
大阪府大阪市中央区今橋二丁目6番14号  
TEL(06)6203-5531

**事業所**  
鹿沼、東京、平塚、名古屋、尼崎、小野、北九州

**開発センター** 平塚

## 役員及び執行役員 (2023年6月29日現在)

取締役		執行役員		監査役	
代表取締役社長	毛利 訓士	取締役(社外取締役)	吉川 恵治	常勤監査役	吉田 一博
代表取締役副社長執行役員	高原 茂季	取締役(社外取締役)	大森 紳一郎	常勤監査役	長谷部 秀士
取締役 常務執行役員	寺岡 直人	取締役(社外取締役)	安藤 知子	執行役員	富岡 崇
取締役 常務執行役員	西林 均	取締役(社外取締役)	ジョン P. ダーキン	執行役員	前川 克彦
取締役 常務執行役員	梶間 淳一			執行役員	ブライアン D. チャワリ
				執行役員	田中 剛
					山本 徳男
					中井 洋恵

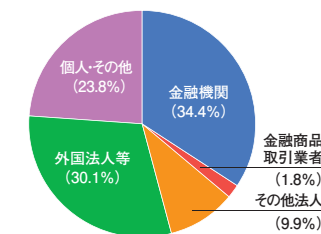
## 株式の状況

発行可能株式総数  
793,496,000株

発行済株式の総数  
272,623,270株

株主数  
15,506名

## 所有者別株式分布状況

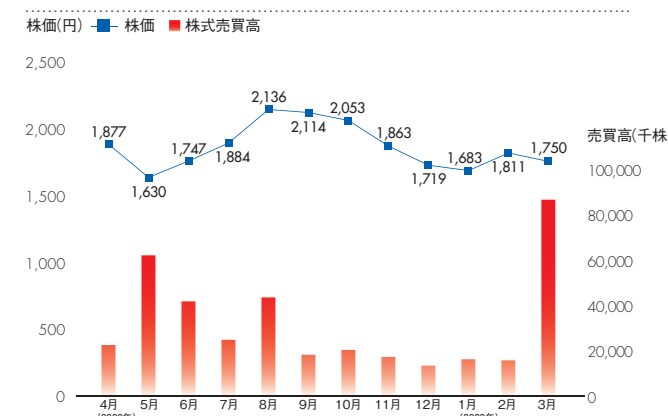


## 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	41,535	17.88
日本生命保険相互会社	12,490	5.37
第一生命保険株式会社	12,485	5.37
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	11,374	4.89
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	10,847	4.67
JP MORGAN CHASE BANK 380055	8,333	3.58
SBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	6,445	2.77
関西ペイント交友持株会	4,835	2.08
東京海上日動火災保険株式会社	3,136	1.35
株式会社三菱UFJ銀行	2,859	1.23

(注)1.持株数は千株未満を切り捨てて記載しております。  
2.当社は自己株式を40,365,494株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
3.持株比率は、自己株式(40,365,494株)を除いて算出しております。  
4.当社は2023年2月28日開催の取締役会決議に基づき、2023年4月1日から4月30日までの間に1,084,100株の自己株式を取得しております。また、当社は2023年5月11日開催の取締役会において、2023年6月30日付で34,000,000株の自己株式を消却することを決議しております。消却後の発行済株式の総数は、238,623,270株となります。

## 株価(終値平均)及び株式売買高の推移



(注)株価及び株式売買高は、東京証券取引所におけるものです。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日  
中間 9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

0120-094-777 (通話料無料) 平日9:00~17:00 (土・日・祝日等を除く)

公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載URL (<https://www.kansai.co.jp/>)

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

### ご注意

- 株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、株主様の口座のある証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。
- 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

### 期末配当金のお支払について

第159期期末配当金は2023年6月30日からお支払いいたしますので、同封の「期末配当金領収証」により、最寄のゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。また、銀行口座へ振込ご指定の方には、「期末配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内」を同封いたしましたので、お確かめください。

### 単元未満株式の買取請求または買増請求について

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有されている株主様は、これの買取請求(ご売却)または単元株式までの不足分の買増請求(ご購入)により、単元未満株式を整理することができます。詳細は、株主様の口座のある証券会社にお問合せください。なお、特別口座に記録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。

統合報告書を発行いたしました。当社の持続可能な価値創造に向けた方針と取り組みについてご覧いただけます。下記URLをご覧ください。

<https://www.kansai.co.jp/sustainability/>

### IRメール配信サービス

Eメールアドレスをご登録いただいた方へ、当社のニュースリリース、IRニュースをEメールでお知らせいたします。右のQRコードよりご登録ください。

